

社会福祉協議会(社協)は、地域福祉を推進する民間の団体です



No.151

社協

みなみあしがら

こんな黄金色の芋、
生まれてはじめて



弘西寺にて芋掘りと焼き芋を実施

発行

社会福祉法人南足柄市社会福祉協議会・共同募金会南足柄市支会
〒250-0105 南足柄市関本403-2 南足柄市りんどう会館1階
TEL 0465-73-1575 FAX 0465-74-3276
ホームページ <http://www.minamisyakyo.or.jp> E-mail soumu@minamisyakyo.or.jp



○この広報誌は、皆さまから寄せられた社協会費、共同募金の配分金、企業広告費から作成されています。南足柄市社会福祉協議会では、来所時に健康状態の確認、マスクの着用、手指の消毒などをお願いしています。ご協力よろしくお願いいたします。

新年の挨拶



社会福祉法人
南足柄市社会福祉協議会
会長 玉野 真永



あけましておめでとうございます。健やかに新たな年をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃より社協に対する深いご理解とご協力に、心より感謝いたします。また多くの皆さまから社協会費や赤い羽根共同募金、善意のご寄付等を頂きましたこと重ねてお礼申し上げます。

さて、昨年も新型コロナウイルスの流行に翻弄され、今も不安な日々をお過ごしの方も多いのではないかと思います。一日も早い感染症の収束を願ってやみません。

そんなコロナを吹き飛ばす、お正月によく目にする字に「福」があります。「福笑い」「福袋」「福引きセール」「七福神巡り」等々…。

「福祉」の福という字の訓読みは知っていますか？「福い」として「さいわい」と読みます。福の字の、しめすへん「ネ」は、神をまつる祭壇の形を表し、神様を意味します。右側の部分（つくり）は、蔵の中に物がたくさん入っている様子（または徳利に酒をたっぷり満たしたさま）を表しています。神様にたくさんのお

供えをするへ恵みが豊かなこと・五穀豊穰を表し、そのお下がりを有難く頂くへ幸せを意味しています。では、「福祉」の祉という字は何と読むのでしょうか？実はこの「祉」という字も「祉い」と書いて「さいわい」と読みます。こちらは、神様を表すしめすへんに止まると書きまます。神様がその場（その地域）に留まるさまへしあわせな地域・喜ばしい社会を表しています。「福祉」という言葉に込められた想いは、「さいわいでさいわいな社会」ということなのです。

幸福とは一人一人の私的レベルの幸せ、福祉とは一人一人の集まりである社会的レベルの幸せだと思っています。本年も社協では、地域の皆さまが幸せであるためにどうしたら良いかを考え、皆さま方のご意見とご協力を頂きながら、役員一同、心新たに事業を推進してまいります。新しい年が皆さまにとって、希望に満ちた「さいわいでさいわいな社会」であることをご祈念申し上げます。新年の挨拶といたします。



令和3年度表彰者の皆さん ※写真撮影時のみマスクを外し、式典中はマスクを着用しています

10月30日(土)に社会福祉大会を開催しました

さわやかな秋晴れの中、コロナ感染症対策のため、入場制限を行いつつ開催しました。大会では長年にわたり、南足柄市の社会福祉活動の向上に貢献された個人に対して福祉功労者表彰・感謝状贈呈式を行い、小学生を対象に募集した「ふくしの標語」優秀作品の発表・表彰が行われました。

令和3年度
社会福祉大会表彰者(敬称略)

表彰

- 和田 啓子 (関本)
- 武田ヒロ子 (広町)
- 渡辺アサ子 (下怒田)
- 柳川 紀枝 (千津島)
- 河野 忠久 (和田河原)
- 加藤 功 (千津島)
- 中村 吉和 (台河原)

感謝

- 吉田 克業 (広町)
- 住田 英臣 (壙下)
- 井出 晴明 (山崎)
- 岩崎 典子 (日向)
- 伊藤 義孝 (日影)
- 高木 早苗 (台河原)
- 石井 恵子 (小田原市)
- 山内実奈子 (山崎)
- 青木 研悟 (山崎)

地域に応じた支え合いの まちづくりを目指して

地域アセスメントで再発見!

社協では、今年度から地域の福祉課題に対して、必要な支援に取り
組むため駒澤大学川上富雄教授、神奈川県社協にご協力いただき、「地
域アセスメント」を始めました。

今年度は、飯沢自治会にご協力いただき「地域アセスメント」の具
体的な手法である「まち歩き」を11月24日（水）快晴の中、地域の方
を始め、関係者の皆さんと一緒に課題発見に向けて徒歩で巡りました。

まち歩き当日は、公民館を発着点
とし、自治会関係者、民生委員、地
域福祉会、老人会、個人で活動する
ボランティア、福祉施設職員など、
総勢26名が二手に分かれ、約1時間
をかけ「以前に比べて空き家や空き
地が増えた」などと話し合いながら、
普段と違った視点で地域の様子を確
認しました。

公民館に戻ってからは、それぞれ
のグループに分かれ「子どもが減っ
て子ども会がなくなってしまった」
「自治会の加入者が少なくなってい
る」「災害時のために日頃からつな
がりをもてるように取り組みたい」
などの課題が出ました。

今後は、「地域の良いところ」「課
題の解決に向け必要なこと」などの

聞き取りを続け皆さんと話し合い、
よりよい地域にしていくための方法
を考えていきます。

話し合いの場での意見の一例

- ・自治会に入らない人が増えている
- ・地域にある団体への参加が少なく活動が先細りになっている
- ・地域のつながりがコソナでさらに少なくなっている
- ・地域のシンボルである南足柄神社は、年に1度まつりが開催されている
- ・みんな郷土愛があり、そこからコミュニティが生まれている



まち歩き後の話し合いの様子



地図を片手に、地域を見つめる

地域アセスメントのながれ

- 1 住んでいる地域の情報を集める
 - ・地域の方、団体からの聞き取り
 - ・アンケート調査
 - ・まち歩き
 - ・自由な話し合い
- 2 地域の情報を整理～良いところと課題を知る～
 - ・課題の整理
 - ・地域の強みを見つける
- 3 強みを生かして課題を解決するための話し合い
- 4 話し合いの結果から、今地域でできるところから実践

※地域アセスメントとは、地域の皆さまの生活を把握し、分析し、その結果に基づいて地域の皆さまと一緒に課題解決に向けて、検討していくこと。

「ふくしの標語」表彰

・最優秀賞

石綿 希遥（南足柄小学校5年）

「勇気を出して声かけよう その一声が笑顔をつなぐかけはしに」

・優秀賞

石黒 来聖（岩原小学校1年）

「だれかのために だれにでもできるおもいやり」

猪狩 清音（向田小学校2年）

「元気なあいさつ ちいきのみんなの一日を はっぴいに」

安齋 空臥（南足柄小学校3年）

「ぼくは、あなたの。あなたは、ぼくのためもの。」

小林 風砂（福沢小学校4年）

「手話使い 意思のそ通 うれしいな」

古木くらら（岩原小学校4年）

「たすけ合い優しさがつなぐえがおのハート」

椎野 文音（南足柄小学校6年）

「一人一人はちがうけど、豊かに生きる願いは同じ。」

第44回神奈川県 福祉作文コンクール入賞

【小学生の部】

最優秀賞・神奈川県教育長賞

相馬 藤乃（南足柄小学校1年）

「しゅわ」

※作文の全文は、社協ホームページにてご紹介しています。

地域での活動紹介



イベントで地域交流

コロナの感染状況を見ながら、行事の再開や初めてのイベントが企画され、地域の楽しい交流の場となりました。

弘西寺 子ども会 と焼き芋

11月6日(土)に弘西寺地域福祉会が子ども会と共同で、芋掘りと焼き芋を行いました。5月に子ども達と苗を植えましたが、夏の間にイノシシやハクビシンに畑を荒らされてしまい、福祉会で3度植え直しを行いました。



力を合わせて芋掘り

古田幸夫会長は「環境の変化により、山に食べ物が少なくなり動物たちが畑まで降りて来て食べ物を探している。皆さんには、環境について考えられるようになってほしい」と伝えました。

植え直してから日が浅かったためか、掘った芋は小さくて食べられませんでした。子ども達は芋が見つかるかと「あつた! 慎重に掘ろう」「これは大きいかもしれない」と、畑を宝探しのようになり一生懸命掘って芋を探しました。焼き芋用の芋は福祉会が用意し、もみ殻を使って焼きました。焼き芋はホクホクしていて甘く、子どもも大人もおいしそうに頬張りました。

駒形新宿 ぎる菊ウォーキング

11月6日(土)さわやかな風が吹く中、駒形新宿地域福祉会が、自治会・老人会にも参加を呼びかけ、総勢26名で「大雄山最乗寺・大雄町花咲く里山散策」をしました。集合した和田河原駅で仲間の顔を見て、思わず笑顔で「久しぶり!」と声をかけ合い、再会を喜び合いました。長山誠一会長は「天気も良く、久しぶりに皆さんの笑顔を見てほっと



満開のぎる菊とともに

日向 公民館まつりを開催

11月14日(日)に、演芸と模擬店が恒例であった公民館まつりを、コロナ禍のため、展示のみに変更し開催。福祉会は、昨年に引き続き「防災」をテーマに展示で協力しました。



企画から準備までチームワーク抜群



健康な毎日を目指して

体操を再開する地域が増えました。定期的に元気を確認する機会になっています。向田地域では、初めてラジオ体操が行われました。

沼田 やさしい体操教室

沼田地域福祉会が10月8日(木)に沼田公民館にて1年半ぶりに体操教室を再開。時間をかけて指や耳、関節などをほぐしてからスタート。家での運動のコツもたくさん教わりました。



楽しい会話で心も体もポカポカ



効果的なストレッチを学んでいます

和田河原 健康体操会

和田河原地域福祉会が11月5日(金)に3か月ぶりに体操会を開催。公民館の入口では再会を喜ぶ声が聞かれました。「転びやすくなっていますか? 高いものは取れますか?」介護予防サポーターの呼びかけに応えるように、ロコモ予防筋トレに真剣に

大雄町 体操教室

10月13日(水)に大雄町公民館で、1か月ぶりに体操教室を行いました。介護予防サポーターから「自宅でテレビを見ながらマッサーやストレッチをしてみてください」と無理なく続けるよう声かけられました。体操中は、日常的にできるストレッチのアドバイスや、テレビの話など、さまざまな会話が飛び交いました。



和やかな会話と共に体操

向田 屋外でラジオ体操

向田地域福祉会が11月26日(金)に公民館活動に制限がかかる中「屋外でやってみよう!」とラジオ体操をスタート。開始前のストレッチの先生役は、その場で参加者自身が立候補。「体を反らした時に青空が広がって気持ち良い」「少しの運動でも汗をかけて良かった」との声が多く聞かれました。



身体を反らし、雲一つない青空を仰ぐ

雨坪 認知症を理解する

10月25日(月)に雨坪ほのぼのサロンにて「認知症/介護保険解説&コミュニケーション方法」を開催。講師は、ほうとく式番館の鳥海忠明(介護福祉士)さんを迎えました。介護保険について、認定までの流れと利用できるサービスについて話をされました。その後、認知症とは何か、どのように認知症の人は考えているのかを教してもらいながら、

出前講座開催

気になっていること、心配なことを地域の要望に合わせて実施しました。認知症や災害時の行動、人生のその後のこと: 様々な講座をご用意。

雨坪福祉会の下田淑子会長は「今日の話を聞いて地域の認知症の方との関わりに活かしてほしい。地域で助け合えたらと思います」と参加者に伝えました。



認知症への理解を深める参加者

広町 災害時の行動を考える

11月10日(水)に友遊・広町わくわく広場にて「災害時の3,3,3行動」と「災害時の水を考える」の2講座を開催。講師は、防災塾だるまの田中栄治さんを迎えました。講座では、災害時に時系列で自分がどう行動するかワークシートを利用し、災害時の水の確保や使い方について学びました。田中さんからは「普段から災害が起きた時に



ワークシートに書き込む

自分がどう行動するかイメージすることで、実際に起きた時に動くことができます」と、参加者に伝えられました。

基本が学べる！就労にもつながる！

介護に関する入門的研修

介護の仕事に興味のある方、地域で介護の仕事に就きたいと考えている方を対象とした入門的研修です。研修を修了すると県知事から修了証が交付され、以後の資格取得研修が一部免除になります。参加費は、無料。実際に介護の仕事に就くための就労相談もあります。この機会にぜひご参加下さい。

対象：介護の仕事未経験・未就労の方で、介護の資格未取得の方
対象地域：南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町
申込締切：1月14日(金)まで
申込方法：申込書を郵送またはFAX(チラシと申込書は各地域の社協窓口備え付け、または南足柄市社協ホームページからダウンロードできます)



定員：18名
場所：りんどう会館
実施主体：神奈川県
運営主体：神奈川県社会福祉協議会

実施・問合せ・申込み：社協73-1575

※マスク着用・消毒の徹底等、新型コロナウイルス感染症対策を実施します。



就職支援 ガイダンスあり **参加費無料** **初心者向け**

日程	時間	内容(概要)
① 2月19日(土)	9:15~16:25	開校式 基礎知識 介護の基本、介護の方法ほか
② 2月23日(水・祝)	10:30~17:25	認知症の理解 基本的な介護の方法
③ 2月26日(土)	9:30~16:40	認知症の理解 基本的な介護の方法、安全確保
④ 3月 5日(土)	10:00~16:05	障害の理解、基本的な介護の方法 ふりかえり 就職支援ガイダンス 修了式



心の壁に窓をあけよう

権利擁護ネットワーク連絡会開催

オリンピック以降、よく耳にするようになった「多様性」について、「受け止めなければいけないことが世の中に増えてきたけれど、受け止めるってどういうこと？」をテーマに11月16日(火)オンラインにて、りんどう会館で話し合いました。

23人の参加者の皆さんを4~5人のグループにわけて、身近なエピソードから、仕事で課題となっていることまで幅広く、活発な意見交換がなされました。

「オンラインだからこそ気軽に話せた」「受け入れているつもりになっていたが、実際はどうか悩んだ」「たとえ肯定はできなくても、否定はしないという姿勢が大切」との声が聞かれました。

今回は1月18日(火)引き続き「多様性」をテーマにゲスト講師「NPO フリースクール僕んち」代表タカハシトールさんをお迎えし、開催します。ぜひご参加ください。詳しい内容は社協ホームページをご覧ください。

問合せ あんしんセンター 72-2109

健康寿命延伸のための介護予防トレーニング

- ☑ 片足立ちで靴下が履けない
- ☑ 15分間続けて歩くことができない
- ☑ 階段を上がるのに手すりが必要
- ☑ わけもなく疲れを感じがする
- ☑ この1年間に転んだことがある

こんなサインがある方は↓

プライベートジム

250-0105
南足柄市関本609-13
電話 0465-20-7445
営業時間 8:00~20:00(日・祝休み)

福祉用具・販売・レンタル・住宅改修

メディカルサービス

おがもと

南足柄市福泉24-9
TEL 73-3995

営業日 月~土曜日
営業時間 午前9時~午後6時(月~金曜日)
午前9時~午後5時(土曜日)
休業日 日曜・祝祭日

不用品の整理処分

浄化槽から下水道への切替工事

蜂の巣・害虫駆除

困ったら何でもご相談ください!!
(引き取り費用がかかります)

私達は豊かなあしがら地域の自然と環境を守ります。

あしがら環境保全株式会社

本社営業所：南足柄市狩野486
☎74-0056(代)

営業時間 8:10~17:00(土曜午後・日曜・祝日は休み)

足柄台中学校で福祉教育

11月1日(月)に神奈川県網膜色素変性症協会の佐々木裕二さんを講師に迎え、足柄台中学校の一年生が、視覚障害と共生社会について学びました。

ラップの芯にビニール袋を被せ、のぞくとぼやけて見える道具を作って視野狭窄を体験しました。コロナ禍で、佐々木さんを誘導する介助体験は、生徒代表者のみとなりましたが「背中をたたいて声をかけてもらいたい」「白杖は絶対に引っぱらない」「名乗ってもらえると安心する」といったアドバイスをもらいながら挑戦しました。

佐々木さんからは「自分ごととして寄り添える思いやりを持ってください」とメッセージが送られ、生徒たちはしっかりと受け止めていました。



佐々木さんの言葉に耳を傾ける

「福祉教育プログラム一覧」

社協では、以下のプログラムで福祉教育を行っています。子どもたちの福祉への理解、関心を伸ばそうと、当事者の方をお招きし、ボランティア団体や地域の皆さんが、指導や見守りをしています。

プログラム	内容	協力団体等
手話	手話を通じて、聴覚障害者とのコミュニケーション方法や生活を知る。	手話サークルひまわり
点訳	点字の基本的なルールと50音を学ぶ。	青いぶどうの会
音訳	視覚障害者へ情報をCDで伝えたり、本の読み聞かせに必要なコツやコミュニケーションを学ぶ。	録音やまびこ
車いす	車いすを利用したレクリエーションダンスを通じて当事者と交流し、車いすの基本操作を学ぶ。	矢車草の会 (認定NPO法人日本車椅子レクダンス協会)
減災・防災	地震発生直後1時間の共助を減災行動ゲームやトランシーバーを使った訓練から学ぶ。	防災塾だるま
病気や障害の理解	障害を防ぐことを目的に三大疾病発症のメカニズムや生活習慣病の大変さを学ぶ。	介護のチカラで南足柄を一番にする会 (NEXT10)
認知症	高齢者との接し方や、自分たちにできることは何か考える。	市高齢介護課 地域包括支援センター
体験から学ぶ	①視覚障害の基本的知識を学び、アイマスク、ゴーグルをつけて視覚障害を体験して支援を考える。②車いすの基本操作を学び、乗る人と介助する人の立場を体験する。	車いす指導ボランティア 市身体障害者福祉協会ほか

*プログラムは、学校や団体の相談内容に応じてご紹介しています。

経験豊かなシルバーパワー いろいろお手伝い致します

チエラクロー



- ☆植木の剪定や除草
- ☆お掃除や襖張り
- ☆親切なパソコン教室
- ☆デジタルカメラ撮影講座
- ☆こどもの一時預かり

お気軽にお問い合わせください



南足柄市シルバー人材センター
〒250-0113南足柄市岩原1016-1おかもと福祉館内
TEL.0465-72-0789 FAX.0465-73-4055

当事務所の特色 3つの柱

- ◇財産の管理、税金の相談
- ◇「成年後見」等のお手伝い
- ◇円満な相続及び相続対策のお手伝い



税理士法人 押田会計事務所

小田原事務所 〒250-0011
小田原市栄町1-11-16Mビル5F
TEL.0465-20-1170

横浜事務所 〒220-0005
横浜市西区南幸2-19-4折目ビル4F
TEL.045-313-1546

<http://www.oshidakaikai-ets.or.jp>



医療法人

おぎの整形外科・歯科

診療時間

整形外科 AM9:00~12:00
PM3:00~6:00

歯科 AM9:00~12:00
PM3:00~6:00
土曜日のみ
PM2:00~5:00

休診日 水・日曜・祝日



整形外科 TEL.0465-73-1100
歯科 TEL.0465-73-2288
〒250-0105神奈川県南足柄市関本750-1
<http://www.ogino.or.jp>



ボランティアセンターからのお知らせ

申込み・問合せ：
ボランティアセンター
72-2299

▶災害研修会

「災害時のトイレで大切なこと」

日時：1月22日(土)
13時30分～15時30分

場所：中部公民館講堂

定員：60名

参加費：無料

申込方法：1月14日(金)までに
電話、FAX、QRコードから



※手話通訳あり
※当日参加できない方向けに、後日
YouTubeで動画配
信を予定



▶自主上映会

“ぼけますから、
よろしくお祈いします。”

日時：2月23日(水・祝)

第1部 15時00分

第2部 18時00分

場所：文化会館小ホール

定員：各回100名

参加費：500円

前売り：1月7日(金)より南足柄市文
化会館窓口にて

(9時00分～17時00分、休館日あり)

※字幕上映あり

▶食料支援

【みなみのお福さん】

食料品と日用雑貨品の
寄付を随時募集
しています



▶ボランティア講座【入門編】

「福祉の基本を学ぶ“認知症”」

認知症専門のデイサービスに勤務する
職員の講義と認知症と向き合う家族と
の関わりについての体験談



※写真はイメージです

日時：2月16日(水)

10時00分～12時00分

場所：文化会館小ホール

定員：80名

講師：森田壮一氏

(ぱーそんらいふ久野)

参加費：無料

申込方法：2月11日(金・祝)

までに電話、FAX

※手話通訳あり

あんしんセンターからのお知らせ

申込み・問合せ：
あんしんセンター 72-2109

▶あんしんセンター講演会「悪徳商法にご用心！～それ!だまされていますか?」

日時：1月29日(土) 14時00分～16時00分

場所：中部公民館講堂 ※手話通訳あり

定員：70名(先着順、定員に達し次第締切り)

講師：内嶋順一弁護士(みなと横浜法律事務所)

参加費：無料

申込方法：電話、FAX、QRコードから



サテライト会場 (ZOOM受講)

場所：りんどう会館

定員：先着29名

※当日参加できない方向けに、
後日YouTubeで動画配信を予定

寄付の窓口

あたたかい寄付を
ありがとうございます (敬称略)
R3.9.1～R3.11.30

【寄付金】

- 足柄歯科医師会80,000円
- 神奈川土建一般労働組合西相支部.....6,787円
※10/17(日)に開催した住宅デーにて募金箱を設置していただきました
- 匿名希望 (2件)6,000円

令和4年4月1日に、南足柄市は市制施行50周年を迎えます。市制施行の節目に4自治会が名前を変えたことをご存じですか。私の住む自治会では炭焼所という名前が生駒になりました。思い起こせば50年前、自治会内では、「炭焼きなど盛んではないのに誤解される。平地なのに山の中と思われる」など不満を持っていた人が多く、この機会に名前を変えようという気運が高まり、自治会内で名前を募集することになりました。中学生だった私も父から頼まれ、ワクワクした気分で見えな名前を考えました。

当時の本市は、大手企業の本社工場がある関係で、朝夕の大雄山線は通勤客で混雑し、各所で宅地開発が進むなど活気に満ちた都市でした。あれから半世紀を迎え、大手企業は形態を変え、通勤客は減少し、人口も微減状態が続く、周辺の市町と同様に高齢化が進展するなど、昔と随分変わったという声があります。仕方ないことだと思えます。しかし、全く変わっていないものもあります。本市には、いつも新鮮な空気と清澄この上ない水が豊富にあることです。論語に、「五十にして天命を知る」という言葉があります。本市にとって天命とはと考えると、この豊かな自然環境を50年後も維持していくことだと思えます。

(広報委員 生沼豊次)

りんどう便り



「しゅわ」

南足柄市立南足柄小学校

1年 相馬 藤乃

わたしの、おかあさんのおともだちは、みみがきこえません。はじめてみてびっくりしました。なぜかというてではなしていたからです。わたしは、そのときからしゅわをならいたくなりました。そして、きのうしゅわきょうしつにいきました。みみがきこえないひとと、みみがきこえるひとでは、みためはぜんぜんわからなかったです。みみがきこえないひとは、かみにかいたりくちをおおきくあけてはなしたり、てではなしたりするとおしえてもらいました。じぶんのなまえを、しゅわでできるようになってうれしかったです。ほかにも、おはようやごめんなさいなどおしえてもらいました。そして、みみがきこえないひとといっしょにあかずきんちゃんのごきも、しゅわでやりました。おにいちゃんはおむすびころりんのげきをやっていました。とてもじょうずでした。

わたしは、これからもっとみみのきこえないひととたくさんしゅわではなしたいので、しゅわをたくさんれんしゅうしたいです。

とてもたのしくて、うれしいひでした。